

# I . 調 査 の 概 要

## 1. 調査の目的

新庄市在住の若年世代が、自身の将来に対してどのような考えを持っているかを聞くことで、新庄市総合戦略推進の参考データとして活用するものである。

## 2. 調査票の構成（4. 設問の意図、参照）

- ・ 問1 回答者の属性（属性別分析に活用）
- ・ 問2 就業者の職業状況について
- ・ 問3 未就業者の将来の職業についての考え
- ・ 問4 若年世代の結婚の考え方
- ・ 問5 居留意向（新庄市をどのように思っているかについて）
- ・ 問6 若年世代のまちづくり推進のアイデア

## 3. 調査方法

- ・ 調査対象：新庄市に住所を有する平成27年4月1日時点で18歳以上21歳以下の男女
- ・ 標本数：1336人（住民基本台帳記載の該当者全員を対象にした全数調査）
- ・ 調査期間：平成27年8月21日～9月7日（18日間）
- ・ 配布方法：個別郵送
- ・ 回収方法：料金受取人払による郵送回収（無記名自記入）
- ・ 回収率：31.2%（417人）

## 4. 設問の意図

- ① 問2で働いている若年世代に今の職業の現状を調査し、問3でこれから働く学生たちに将来になりたい職業について調査し、雇用創出に向けた施策の検討に活用する。
- ② 問4では、若年世代の結婚の考え方についてお聞きし、結婚活動を促し、出生数を増やすための施策の検討に活用する。
- ③ 問5では、新庄市をどのように思っているかをお聞きし、新庄市に対する郷土愛を調査・分析する。また、新庄市に定住するための居住志向をお聞きする。新庄市から出て行った若者がどうすれば戻ってくるのかというひとの流れに関わる施策の検討に活用する。

## 5. 報告書の見方

- ① 問2及び問3は、問1の設問にて就業者か未就業者を判断し、就業者は問2・未就業者は問3を回答してもらっている。
- ② 回答者属性における未婚・既婚は、問4（1）における回答内容を反映している。
- ③ 問2（5）、問5（2）および問5（5）は複数回答が可能な設問であるため、その設問の回答者数と必ずしも一致しない。
- ④ 比率はすべて百分比で表示し、小数点第1または2位を四捨五入して算出した。したがって、百分比の合計が100%とならない場合がある。